



2019年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月9日

上場会社名 株式会社 トラスト・テック
 コード番号 2154 URL <http://www.trust-tech.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田 穰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 村井 範之
 四半期報告書提出予定日 2018年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5777-7727

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第1四半期の連結業績(2018年7月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第1四半期	18,717	56.3	1,068	10.3	1,077	10.2	664	8.5
2018年6月期第1四半期	11,977	16.6	968	94.4	978	106.0	612	188.2

(注) 包括利益 2019年6月期第1四半期 503百万円 (27.7%) 2018年6月期第1四半期 696百万円 (145.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第1四半期	31.40	31.28
2018年6月期第1四半期	31.54	31.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年6月期第1四半期	27,813	13,463	47.8
2018年6月期	28,127	13,715	48.3

(参考) 自己資本 2019年6月期第1四半期 13,296百万円 2018年6月期 13,581百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期		20.00		35.00	55.00
2019年6月期					
2019年6月期(予想)		30.00		40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年6月期の連結業績予想(平成30年7月1日～平成31年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,188	32.1	2,550	15.4	2,500	13.6	1,600	21.9	75.55
通期	82,000	25.5	6,000	39.6	5,900	39.5	3,700	44.0	174.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期1Q	21,179,800 株	2018年6月期	21,179,400 株
期末自己株式数	2019年6月期1Q	687 株	2018年6月期	532 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年6月期1Q	21,179,147 株	2018年6月期1Q	19,432,664 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

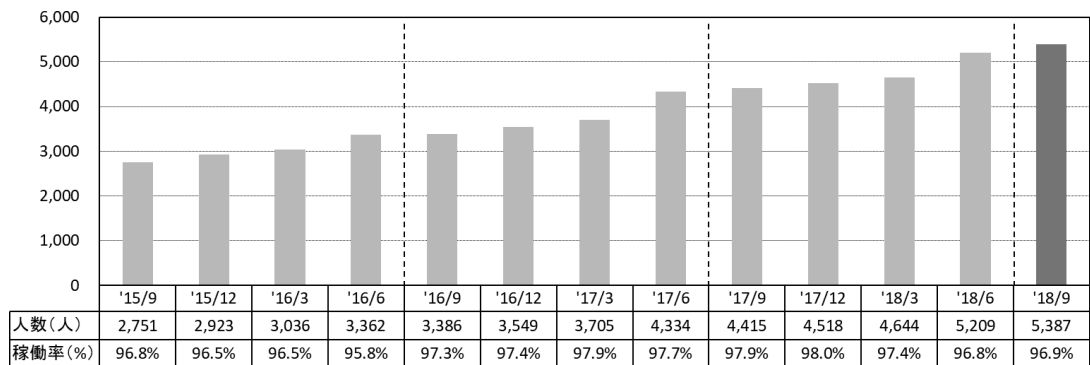
(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における売上高は18,717百万円(前年同期比56.3%増)となりました。当第1四半期連結累計期間にはM&Aに伴うアドバイザー費用等の一時費用を計上したものの、主力である技術系セグメントにおける利益増により、営業利益は1,068百万円(前年同期比10.3%増)、経常利益は1,077百万円(前年同期比10.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は664百万円(前年同期比8.5%増)となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりです。

[技術系領域](顧客企業の研究開発、設計、生産技術などの技術分野に対する派遣・請負・委託事業)

好調な輸送用機器や電気機器など当セグメントで比重の高い業種での社員配属が伸長しました。また、注力分野であるIT系領域において、IT・ソフト開発の社員配属が拡充しております。この結果、当セグメントの当第1四半期連結累計期間における売上高は9,486百万円(前年同期比22.4%増)、セグメント利益は1,110百万円(前年同期比31.0%増)となりました。なお、2018年9月末時点の当セグメントに従事する社員数は、前期末から178名増加の5,387名となりました。



(注) 1. 人数：月末技術者数

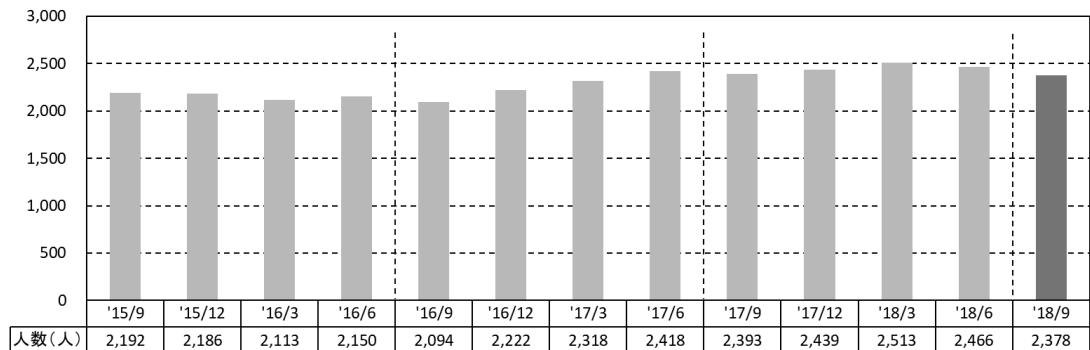
2. 稼働率：月末日における「就業先がある技術者数」÷「技術者数」

[製造系領域](顧客企業の製造工程等における請負・受託・派遣の事業)

当第1四半期連結累計期間においては、前連結会計年度から引き続き堅調な輸送用機器及び機械機器各社からの受注をもとに、地域密着型営業に注力して高単価の受注を獲得するなど、売上高の拡大を推し進めました。一方、当第1四半期連結累計期間において、積極的な採用を行うべく求人費投資を拡大した結果、セグメント利益においては減益となりました。

その結果、当セグメントの当第1四半期連結累計期間における売上高は2,442百万円(前年同期比1.7%増)、セグメント利益は43百万円(前年同期比53.1%減)となりました。

なお、2018年9月末時点の当セグメントに従事する社員数は、前期末からは88名減少の2,378名となりました。



(注) 1. 人数：月末技能社員数

2. 当セグメントは有期雇用契約が多数を占めるため稼働率は実質100%です。

[海外領域]（日本国外における技術・製造分野に対する派遣・請負や、有料職業紹介などの人材サービス事業）

当第1四半期連結累計期間においては、2017年12月に株式を取得したGap Personnel Holdings Limitedの業績が寄与するとともに、2018年8月に英国の人材派遣会社Quattro Group Holdings Limitedを子会社化した影響により、売上高は6,792百万円（前年同期比269.8%増）、当第1四半期連結累計期間にM&Aに伴うアドバイザー費用等の一時費用を計上したこともあり、セグメント損失は67百万円（前年同期はセグメント利益48百万円）となりました。

[その他]

報告セグメントに含まれない領域として、特例子会社（株式会社トラスト・テック・ウィズ）における障がい者雇用を推進しており、主にグループ間でのフラワーアレンジメント制作物の納品や梱包軽作業などを行っております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は25百万円（前年同期比95.5%増）、セグメント損失は34百万円（前年同期はセグメント損失27百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産・負債・純資産

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて313百万円減少（1.1%減）し、27,813百万円となりました。主たる変動項目は、配当の支払などによる現金及び預金の減少1,247百万円、のれんの増加627百万円によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて60百万円減少（0.4%減）し、14,350百万円となりました。主たる変動項目は、賞与引当金の増加826百万円、未払費用の減少809百万円、未払法人税等の減少647百万円であります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて252百万円減少（1.8%減）し、13,463百万円となりました。主たる変動項目は、MTrec Limitedの株式の追加取得により資本剰余金が52百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益664百万円の計上、配当金の支払741百万円により利益剰余金が76百万円減少、そのほか為替換算調整勘定が155百万円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では2018年8月10日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,410	8,162
受取手形及び売掛金	10,045	10,313
その他	763	871
貸倒引当金	△28	△24
流動資産合計	20,190	19,324
固定資産		
有形固定資産	595	643
無形固定資産		
のれん	5,658	6,286
その他	301	289
無形固定資産合計	5,960	6,576
投資その他の資産	1,380	1,269
固定資産合計	7,936	8,489
資産合計	28,127	27,813
負債の部		
流動負債		
短期借入金	2,145	2,258
1年内償還予定の社債	196	196
1年内返済予定の長期借入金	300	300
未払費用	4,208	3,399
未払法人税等	1,017	369
未払消費税等	1,817	1,796
賞与引当金	966	1,792
その他	1,754	2,115
流動負債合計	12,405	12,228
固定負債		
社債	910	812
長期借入金	900	756
退職給付に係る負債	47	48
その他	147	504
固定負債合計	2,005	2,122
負債合計	14,411	14,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,199	4,199
資本剰余金	3,356	3,304
利益剰余金	5,830	5,753
自己株式	△0	△1
株主資本合計	13,385	13,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	195	39
その他の包括利益累計額合計	196	39
新株予約権	3	3
非支配株主持分	130	162
純資産合計	13,715	13,463
負債純資産合計	28,127	27,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
売上高	11,977	18,717
売上原価	9,367	14,916
売上総利益	2,610	3,801
販売費及び一般管理費	1,641	2,732
営業利益	968	1,068
営業外収益		
受取利息	0	0
助成金収入	12	15
為替差益	1	18
持分法による投資利益	0	-
その他	1	2
営業外収益合計	17	36
営業外費用		
支払利息	7	20
持分法による投資損失	-	0
その他	0	5
営業外費用合計	7	27
経常利益	978	1,077
特別利益		
新株予約権戻入益	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
固定資産除却損	3	0
特別損失合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	974	1,077
法人税、住民税及び事業税	321	309
法人税等調整額	29	106
法人税等合計	351	415
四半期純利益	623	662
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	612	664

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	623	662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
為替換算調整勘定	72	△157
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	72	△158
四半期包括利益	696	503
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	681	508
非支配株主に係る四半期包括利益	14	△5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間より、Trust Tech Vietnam Company Limitedを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

また、連結子会社Gap Personnel Holdings Limitedが、Quattro Group Holdings Limitedの株式を取得したため、同社子会社Quattro Recruitment Limited、Quattro Healthcare Limitedを含めた3社を連結の範囲に含めております。

さらに、Gap Personnel Holdings Limitedは、Gatewen Training Services Limitedの株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	技術系領域	製造系領域	海外領域	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,748	2,390	1,836	11,975	1	11,977	—	11,977
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	12	—	12	11	23	△23	—
計	7,748	2,402	1,836	11,987	13	12,000	△23	11,977
セグメント利益又は損失(△)	847	93	48	989	△27	961	6	968

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	技術系領域	製造系領域	海外領域	計				
売上高								
外部顧客への売上高	9,486	2,437	6,792	18,716	0	18,717	—	18,717
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	4	—	4	24	28	△28	—
計	9,486	2,442	6,792	18,721	25	18,746	△28	18,717
セグメント利益又は損失(△)	1,110	43	△67	1,086	△34	1,051	17	1,068

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、Quattro Group Holdings Limitedの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「海外領域」の資産の金額が1,672百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間において、Quattro Group Holdings Limitedの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、「海外領域」ののれんの金額が907百万円増加しております。